

消防だより

令和6年3月発行

木更津市消防署 令和5年度スローガン
～守りたい あなたの命と 明るい未来～

編集・発行／木更津市消防署 高柳出張所

担当 菅沼・添田・鈴木

〒292-0015 木更津市本郷2-4-31

TEL FAX 0438-41-1286

e-mail sho-taka@city.kisarazu.lg.jp

野外焼却(野焼き)は禁止されています。

「廃棄物の処理及び清掃に関する法律(廃棄物処理法)」の改正により、平成13年4月1日から廃棄物の焼却は原則禁止されました。

令和5年には、野外焼却(野焼き)を放置し拡大した火災が多数ありました。

野外焼却(野焼き)は、一部の例外を除いて禁止されています。

農業、林業又は漁業を営むためにやむを得ない焼却を行う際は

- 風の強さ、向きの確認する。
 - 周囲の住宅環境に配慮し、迷惑にならないようにする。
 - 煙により交通事故等の危険性が無いか確認する。
 - やむを得ず焼却を行う場合は、火を消すまで絶対にその場を離れない。
 - 消火用具の準備をする。
 - 日の出から日没までに。
- 火の取扱いは十分注意を払っていただくようお願いいたします。



きさポン

～救急車の適正利用について～

総務省消防庁は、救急車が119番通報を受けてから現場に到着するまでの時間が、2022年は全国平均で約10.3分と発表しました。私たちが住んでいる木更津市での2020年の平均時間は9.7分でしたが2022年の平均時間は10.8分となり、20年から22年で約66秒も長くなっています。

この背景には、高齢者の増加や新型コロナウイルス変異株の広がりが、出動件数増加の1つの要因ではありますが、「救急車で行けば早く診てもらえる」「タクシーだとお金かかる」「どこの病院に行けばいいかわからないから救急車を呼んだ」などの救急車の不正利用も問題視されています。

重大な病気やけがの場合は、ためらわず救急車を呼ぶ必要があります。そのため、急な病気やけがについて救急車を呼ぶべきか、病院を受診すべきかなど判断に迷った場合には、判断をサポートしてくれる緊急度判定のツールとして、救急電話相談や救急受診ガイドなどの活用が有効です。

総務省消防庁から、救急電話相談「救急安心センター事業(＃7119)」の全国展開が推進されているほか、全国版救急受診アプリ「Q助(きゅーすけ)」などが公開されていますので、活用しましょう。

総務省消防庁「Q助」案内サイト

https://www.fdma.go.jp/neuter/topics/filedList9_6/kyukyu_app.html



消防団員募集（消防団には地域の皆さんの力が必要です）

消防団は消防職員とは異なり、普段は他に仕事を持っている市民によって構成されており、平常時では火災予防啓発活動、応急手当普及啓発活動を行い、火災や大規模災害発生時等の非常時は、自宅や職場から現場へ駆けつけ、消火活動・救助活動・後方支援活動を行う非常勤特別職の地方公務員です。

市民の安心・安全を確保するためには、地域の皆さんの力が必要です。地域の安心・安全の守り手として木更津市に在住、在勤または在学する18歳以上で、健康な方の入団を心よりお待ちしております。

基本分団

- ・ 木更津市に在住、在勤または在学する18歳以上で健康な方であること

機能別分団女性部

- ・ 木更津市に在住、在勤または在学する18歳以上の健康な女性の方であること
- ・ 防災に興味がある方であること
- ・ 団員としての訓練及び消防団活動に参加できる方であること

機能別分団学生部

- ・ 木更津市内に在住または在学する18歳以上の大学・専門学校等の学生の方で心身ともに健康であること
- ・ 保護者の同意が得られること
- ・ 地域防災に興味がある方で、1年以上消防団活動に参加できる方であること

機能別分団大規模災害部

- ・ 木更津市に在住、在勤の元消防職員または元消防団員の方であること

連絡先 0438-23-9184（木更津市消防本部 警防課 消防団係宛て）



映像通報システムが運用開始されます

ちば消防共同指令センターでは、令和6年5月から119番通報者のスマートフォンを利用した映像通報システムの運用を開始します。

■ 映像通報システムとは

119番通報者が撮影した通報現場の状況及び通報者の位置情報をちば消防共同指令センターに伝送し視覚的に現場のより詳細な情報を把握することができるシステムです。

また、119番通報者に対して心肺蘇生法などの応急手当の動画を送信し口頭指導に役立ってます。

■ 主なメリットとしては

- ・ 通報者が伝えにくい現場の状況を知ることが出来ます。
- ・ 視覚的なコミュニケーションを通じた口頭指導を行うことにより救命率の向上が期待できます。
- ・ 位置情報を取得することにより、高精度で場所を特定することができます。

■ お願い

119番通報の際に指令センター員が必要と判断した場合は、映像通報を依頼する場合があります。

なお、映像通報に伴う通信料は通報者負担となりますので、ご理解のうえご協力をお願いします。